



令和8年度  
予算のあらまし



終点の先、秩父の秘境へ。

おがのまち

小鹿野町

# 目 次

はじめに	1
1 人口減少にまけない 小さくても輝き続けるまち	2
2 本町の自然や特性を活かした地域経済の創生	4
3 かがやく未来へ おかの人づくり	8
4 すべての世代に配慮された社会保障の充実	12
5 快適で安心して暮らせる環境の整備	16
6 その他の取組	21
7 秩父広域市町村圏組合への負担金等	22
令和8年度町道・林道工事施行箇所位置図	23
令和8年度小鹿野町予算の概要	24
資料編	
1 一般会計当初予算の推移	25
2 普通交付税の推移	25
3 基金（貯金）残高の推移	25
4 地方債（借金）残高の推移	26
5 財政指標	26
6 使途の明確化が必要な財源の充当	27
7 小鹿野町役場・担当一覧	28

## はじめに

現在、私たちを取り巻く社会情勢は、エネルギーや生活必需品の長引く物価高騰の影響が深刻化しているとともに、急速な少子高齢化や人口減少といった構造的課題も一層進行しております。さらにはいつ起こるか分からない自然災害への備えなど、私たちの暮らしを取り巻く環境は、大きな転換期を迎えております。

本町の財政状況は、人口の減少に伴う町税の大幅な減収が見込まれる一方、社会保障費の増加や老朽化した公共施設等の維持管理、さらには多様化する行政課題への対応など、非常に厳しい状況にあります。この難局を乗り越えるため、歳入面では国・県補助金を積極的に獲得するとともに、ふるさと納税やクラウドファンディングなどの制度も活用し、歳出面では既存事業の聖域なき見直しと優先順位の徹底により、さらなる効率化を図ってまいります。

こうした変化の中で、これからも誰もが安心して暮らし続けられる小鹿野町であるために、令和8年度は新たに3つの視点を柱とした予算編成を行いました。

1点目は「稼ぐ視点(ひと・モノ・金・情報)に基づいたまちづくりの推進」です。人口減少が進行する中でも力強い地域経済の確立を図ることが重要であり、農業や商工業、観光業の振興及び物価高騰対策に取り組めます。

2点目は「若者、女性に選ばれるまちづくり(子育て支援・定住・移住)の推進」です。活力ある地域を維持していくためには子どもたちの元気な声が必要です。将来のまちづくりの原動力となる「若者、女性」に焦点をあてた施策を引き続き推進するとともに、新たな住宅用地の整備や町営住宅の建て替えなど、若者の定住・移住を促進し、いつまでもこの町で暮らし、子どもを産み、子育てすることができるよう取り組めます。

3点目は、「未来を見据えた基盤整備(DX・防災・生活環境整備)の推進」です。デジタル社会の恩恵を受けることが出来るDXの推進や多発する自然災害に備えるための対策や防災拠点である役場へのアクセス道路を整備するほか、急速に進む公共施設の老朽化の対応など、町民が安心して暮らせるための町の基盤整備に取り組めます。

これら3つの視点に基づく施策をスピーディーかつ確実に実行するため、本年度は役場組織の機構改革を実施いたしました。変化を恐れず、柔軟かつ能動的に動ける組織体制へと刷新し、持続可能な町を目指し予算編成を行ったところでございます。

本予算のあらまは、令和8年度予算について町民の皆様にも少しでもご理解を深めていただけるよう、主要な施策を取りまとめたものです。これからも町民の皆様一人ひとりの声を大切に、活気ある小鹿野町の未来を切り拓いてまいりますので、引き続き皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げ、発行に当たっての挨拶といたします。

令和8年5月

小鹿野町長 森 真 太 郎

# 1 人口減少にまけない 小さくても輝き続けるまち

## 住宅・住環境の充実／定住・移住促進



若者夫婦世帯の住宅取得に対する支援や定住促進住宅の整備を行うほか、空き家の解消のため空き家の改修や処分等の費用に対して補助金を交付し、空き家の流通を図ります。また、居住用宅地の提供者に対する奨励金の交付を通じて遊休地の有効活用を図り、町全体の住環境の維持・向上と定住の促進を目指します。

### 【新規】

住宅用地整備事業費	5,195万円	担当：まちづくり推進課
-----------	---------	-------------

定住促進事業として、旧長若中学校校庭の一部を造成し住宅地を整備することで、子育て世帯や若者世帯の移住・定住促進を図ります。

旧長若中学校校庭の一部を造成し、次世代を担う子育て・若者世帯向けの住宅地を整備し、自然豊かで歴史ある旧長若中学校の敷地特性を活かし、「ゆとりある暮らし」と「安心の子育て環境」を両立した住まいづくりを実現します。本事業を核として、多様な世代が交流できる新たなコミュニティを形成し、定住人口の増加と活力ある地域社会の維持を目指します。



旧長若中学校校庭

### 【新規】

町営住宅建替事業費	830万円	担当：まちづくり推進課
-----------	-------	-------------

今後の住宅需要の変化や老朽化状況を踏まえ、町営住宅の集約化と計画的な建替等を推進します。令和8年度は「下三ツ橋団地移転計画」を策定し、耐用年数を超過した公営住宅ストックの適正化を図るとともに維持管理コストと需給バランスの最適化を検討します。これにより、町営住宅の持続可能な管理体制を確立し、町民に安心を提供し続ける環境を整備します。



### 【継続】

若者世帯マイホーム取得促進事業	760万円	担当：まちづくり推進課
-----------------	-------	-------------

若者世帯が自ら居住するための住宅の取得に対し、奨励金を交付して町への定住促進を図ります。奨励金は20万円を基準に、年齢や転入時期、子どもの人数などに応じた加算を合わせて交付します。一例として、町に転入した4人家族（夫婦と子2人）が、町内事業者で新築を取得した場合には100万円を交付します。



### 【継続】

空き家利活用推進事業	661万円	担当：まちづくり推進課
------------	-------	-------------

利用者が行う空き家の改修費用に対し、補助金を交付して支援することで空き家の活用を図ります。また、空き家の利用者だけでなく、所有者に対しても仲介手数料や家財道具の処分などに要する費用に補助金を交付し、空き家の流通を図ります。



### 【継続】

若者の宅地確保売主応援キャンペーン事業	90万円	担当：こども課
---------------------	------	---------

45歳未満の方が、自ら居住することを目的として小鹿野町内で土地を購入する場合に、その土地を提供する売主に対して奨励金を交付することで、土地の流動化を促進し、遊休宅地の有効活用を図ります。令和8年度が最終年度です。



【継続】

店舗・住宅リフォーム資金助成事業費	600万円	担当 商工観光課
-------------------	-------	----------

町内居住者を対象に、町内の事業者へ依頼し実施する既存住宅や店舗の改善リフォーム工事に関する経費の一部を助成する事業です。対象経費の10分の1以内の額で、店舗については20万円、住宅については10万円を上限に助成します。町内事業者の利用、町民の定住促進等、町の経済活性化を推進します。



【継続】

結婚新生活支援事業	120万円	担当：こども課
-----------	-------	---------

地域における少子化対策を強化するため、39歳以下で世帯所得が500万円未満の世帯に対して、町内に世帯を構える際の引っ越し費用などに補助金を交付して子育て世帯の新生活を経済的に支援します。



“おがの”を愛する若者・女性のふるさと回帰の促進  
 ／ “おがの”への人の流れの創出移住促進



若者や女性が、“おがの”での未来を前向きにイメージできるよう、ロールモデル（行動事例等）の情報発信や交流の機会づくりを推進するほか、町外転出者が参加できるイベントや町に戻る機会を創出することにより、郷土愛の醸成とふるさと回帰の促進を図ります。

継続的に町に関わることでできる仕組みを作り、関係人口（おがのファン）創出の取組を推進します。

【一部新規】

関係人口創出推進事業費	345万円	担当：まちづくり推進課
-------------	-------	-------------

移住・二地域居住人口等の創出の前段となる関係人口の創出を図ります。令和8年度では、働きながら地域住民との交流などを通して暮らしをまるごと体験する「ふるさとワーキングホリデー」を実施することで地域活性化を図ります。



【継続】

つながろう！ウェルカム女性ハッピー・ターン事業	175万円	担当：こども課
-------------------------	-------	---------

町への女性転入を促進するため、きっかけをつくり町をPRした町民（紹介者）と、その町民に紹介され町へ転入した女性の双方に対し奨励金を交付することで、町への移住を促進し、少子化対策、人口増加を図ります。



【継続】

新規学卒者等就職支援事業	300万円	担当：商工観光課
--------------	-------	----------

新規学卒者又は若年移住者が町内企業等に就職した場合に、その就職者に対し奨励金を交付することで若者の町への定住及び転入を促し、雇用機会の拡大と人口の維持及び増加を図ります。



まちの魅力の発信強化／シティプロモーション



地域を持続的に発展させるために、その魅力を発掘し、町内外に効果的に発信するためのシティプロモーションを推進し、「おがの」の知名度アップのための取組を積極的に展開します。

また、町民一人ひとりが、自分たちのまちに対する誇りや愛着を抱く、シビックプライド（地域や自治体に対する住民の誇りや愛着、そして地域社会に貢献する意識）の醸成を図ります。

【継続】

シティプロモーション推進事業	795万円	担当：秘書・広報課
----------------	-------	-----------

町民編集部によるブランドサイトやSNSを活用した継続的な情報発信を支えながら、地域の情報発信基盤として関係人口の獲得に繋がります。また、ロゴマークを旗印に町民編集部を中心とした地域一丸での活動を通じ、町民のタウンプライドの醸成に努めます。



【継続】

地域活性化起業人事業	670万円	担当：総合政策課
------------	-------	----------

シティプロモーション・タウンブランディングにおける支援をはじめ、地域資源を活用した魅力化の向上、地域コミュニティの活性化に関する支援など、小鹿野町の地域ブランド向上に伴う地域活性化を目的とした行政アドバイザーが活動しています。



【継続】

地域おこし協力隊事業費	1,778万円	担当：まちづくり推進課・総合政策課
-------------	---------	-------------------

移住検討者に対する相談業務や町の案内等実施しています。令和8年度は関係人口の創出のためのコンテンツ形成や空き家の活用促進、移住促進に繋がるシティプロモーションの推進など、4名の隊員が活動しています。



地域おこし協力隊の活動風景

## 2 本町の自然や特性を活かした地域経済の創生

### 持続可能な農林業の推進



生産性の向上やブランド力強化、販路開拓などの取組により、農業の成長産業化を目指し、若者にも魅力ある産業にしていきます。6次産業化を推進し、農林業を核とした特産品の販売拡大による所得向上など、新たな地域ビジネスの構築に取り組みます。

また、新規就農を目指す人を積極的に受け入れるための支援体制を強化し、後継者不足の解消を図るとともに、有害鳥獣の被害による生産意欲の低下を解消するため、必要な経費についても支援し、農業の振興を図ります。

【継続】

遊休農地解消総合対策事業費	127万円	担当：農林振興課
---------------	-------	----------

遊休農地の有効活用を図るため、農家などが実施する遊休農地利活用事業に対して補助金を交付し支援することで遊休農地の解消を図ります。また、小鹿野町産の酒米を生産する農家へ補助金を交付して支援します。



【一部新規】

新規就農者等育成事業費	885万円	担当：農林振興課
-------------	-------	----------

出荷等の販売を目的に営農する新規就農者等を対象に、施設整備に必要な経費に対して補助金を交付します。



【一部新規】

産業イノベーション事業費	1,650万円	担当：農林振興課
--------------	---------	----------

町の産業に新たな価値を生み出すため、国の交付税を活用して地域おこし協力隊による事業を展開していきます。令和8年度は、有害鳥獣害対策、捕獲後の個体処理技術の継承及び観光農林業などに携わる隊員3名の活動を予定しています。



【一部新規】

集落支援総合対策事業費	760万円	担当：農林振興課
-------------	-------	----------

地域農業の活性化のため、引き続き農産物の販路拡大や有害鳥獣防護柵設置等の支援を行う集落支援員を委嘱するとともに、新たに荒廃農地解消への取組を行う集落支援員を委嘱します。さらに、猟友会支部長を兼務型の集落支援員として委嘱し、有害鳥獣対策において一層の集落支援を図ります。



【一部新規】

有害鳥獣駆除実施費	1,206万円	担当：農林振興課
-----------	---------	----------

有害鳥獣駆除などの対策事業に要する費用です。ニホンジカをはじめとした有害鳥獣による農作物の害獣被害を軽減するため、防護柵購入に対する補助や猟友会への支援を行います。令和8年度では、クマの加害個体の生態状況を把握するため、猟友会に対し個体分析調査費を支給します。



捕獲した鹿の調査

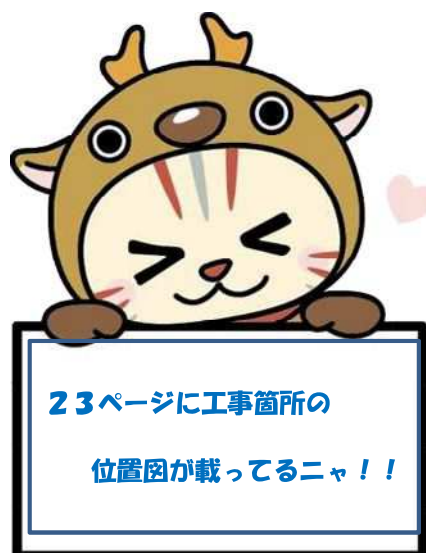
【一部新規】

森林管理道改良事業費	200万円	担当：建設課
------------	-------	--------

森林管理道の改良整備を行う費用です。令和8年度では、森林管理道長久保線ガードレール設置工事を実施します。

○森林管理道長久保線ガードレール工事

森林管理道長久保線の機能維持のため、ガードレールの設置工事を行います。



【一部新規】

森林管理道舗装事業費	737万円	担当：建設課
------------	-------	--------

森林管理道の舗装整備を行う費用です。令和8年度では、森林管理道釜の沢伊豆沢線の舗装工事を引き続き行うほか、森林管理道長岩殿沢線の舗装工事を実施します。

○森林管理道釜の沢伊豆沢線舗装工事

森林管理道釜の沢伊豆沢線は、経年劣化により舗装の状態が悪化しているため、舗装打ち替え工事を行います。



○森林管理道岩殿沢線舗装工事

森林管理道岩殿沢線は、未舗装であり、経年劣化により路面の状態が悪化しているため、舗装新設工事を行います。



【一部新規】

森林環境譲与税運用事業費	3,702万円	担当：農林振興課
--------------	---------	----------

森林環境譲与税を活用して、森林整備や木材利用等の普及啓発活動を行います。また、令和8年度では、新たに森林資源を活用した森林散策や木工体験イベントなどを行う団体に対して補助金を交付し森林環境の保全及び地域活性化を図ります。



商工業の振興による、まちなかのにぎわいづくり／創業支援・女性活躍の推進



本町の中心市街地は、商店や旅館、公共施設などの都市機能が集積しており、今後も「小鹿野町の顔」として都市機能の維持や活力の再生、伝統文化の継承などに努めるとともに、女性の起業や就職・再就職、学び直し等を支援するため、スキルアップや人材育成する講座をはじめ、ICTを活用した在宅ワーク支援の充実などに取り組み、誰もが生き生きと働き続けられる、活力ある持続可能な町を創出します。

【新規】

まちなか賑わい創出事業	336万円	担当：総合政策課
-------------	-------	----------

地域住民が主体となって、小鹿野町の賑わい創出を図るため、観光交流館を情報発信機能付き地域コミュニティの拠点施設として活用し、まちなかの情報発信やイベントなどを通じて町内外の人々の繋がりを創出します。



小鹿野観光交流館

【継続】

企業支援事業	102万円	担当：商工観光課
--------	-------	----------

町内企業の発展と雇用促進を支援する取組を行います。令和8年度では、町内の事業者に対して新商品や新サービス等の経営革新を支援するとともに挑戦を支えるため、承認を受けた事業者に奨励金を交付し取組を後押しします。



【一部新規】

中小企業等資金対策費（貸付金利子補給金）	212万円	担当：商工観光課
----------------------	-------	----------

町内の中小企業に対する支援として、西秩父商工会を通じて資金を借り入れた場合に利子補給をし事業者の負担軽減を図ります。また、令和8年度では、昨今の物価高騰、賃上げの影響により中小企業等の経営も厳しい状況であることから、対象事業者を拡大した利子補給を実施します。



【一部新規】

女性の就労支援・コミュニティ形成事業	592万円	担当：まちづくり推進課
--------------------	-------	-------------

女性の定住率及び所得の向上を図り、子育てしながらテレワーカーとして仕事をする女性のスキルアップ講座や、新たにテレワーカーを目指す女性への啓発講座などを行います。集落支援員によるテレワーカーの伴走支援を行い、地域内の事業者からの受注体制を構築し、テレワーカーをサポートします。



子育て世代向けテレワーカー育成セミナー

【継続】

中心市街地活性化事業	786万円	担当：商工観光課
------------	-------	----------

商店街を含む中心市街地の活性化のため、西秩父商工会の運営費に対して補助金を交付するほか、シルクロード商店会、七夕フェスティバル実行委員会、おがの路地まち研究会（路地スタ）の活動に対して補助金を交付して支援します。



2025年路地STポスター

【継続】

特定地域づくり事業費	2,000万円	担当：商工観光課
------------	---------	----------

移住者や町民の安定した雇用の場の確保や地域経済の活性化に向け設立された、小鹿野町特定地域づくり事業協同組合に対して、補助金を交付して支援します。



魅力的な観光地づくりと誘客戦略



「歌舞伎のまちづくり」を対外的にPRすることにより、まちの魅力を高め、人々をひきつけるとともに、教育分野や観光分野など、新たな可能性の拡大につなげます。また、豊富な地域資源（食・歴史・文化・自然）を掛け合わせた収益力の高い本町ならではの体験メニューの高付加価値化・差別化を図ることで、地域経済への波及効果を高めます。

【一部新規】

両神山自然環境整備事業	9,550万円	担当：商工観光課
-------------	---------	----------

両神山の自然の有効活用と保全を目的に策定した「両神山自然環境整備計画」に基づき環境整備を実施します。令和8年度は、登山者が利用できるコミュニティスペースと自然環境の保全を目的とした研究室を併用する両神清滝ヒュッテ新築工事を実施するとともに登山道整備などを行います。



日本百名山 両神山

【一部新規】

観光振興団体支援事業	550万円	担当：商工観光課
------------	-------	----------

小鹿野町の観光プロモーションのため、長留のしだれ桜や尾ノ内溪谷の氷柱など、町内の観光活性化に取り組む観光振興団体に対して補助金を交付し、継続的に活動を支援します。



長留のしだれ桜

【一部新規】

国民宿舎施設維持費負担金	1,758万円	担当：商工観光課
--------------	---------	----------

国民宿舎両神荘は、「株式会社地域商社おがの」が指定管理者となり運営していますが、これまでの施設整備に借り入れた企業債の償還や土地借地料の支払いなど、町が負担すべき費用について、企業会計に支出します。



国民宿舎両神荘

【一部新規】

観光協会補助事業費	739万円	担当：商工観光課
-----------	-------	----------

小鹿野町観光協会の運営に対し補助金を交付して支援します。イベント開催、各種パンフレット・ポスターの作成などのほか、令和8年度では、小鹿野春まつりの警備支援事業の他に、信号機開閉業務に対しても補助金を交付します。



観光PR風景

【継続】

観光地等公衆便所維持管理費	253万円	担当：商工観光課
---------------	-------	----------

両神国民休養地やダリア園などの観光地に整備されている公衆トイレの維持管理に要する費用です。令和8年度は「道の駅薬師の湯」駐車場前の公衆トイレをすべて洋式化する工事を実施します。



道の駅薬師の湯公衆トイレ

### 3 かがやく未来へ おがの人づくり

#### 幼児教育・保育・学校教育の充実



保育所・認定こども園と小学校との連携を深め、学びの基盤としての小学校教育の充実を図ります。また、小、中学校と家庭教育との連携を強化することで、義務教育9年間を見通した連続性・発展性のある教育の一層の充実を図るとともに、一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな指導と支援体制を整え、子どもたちの成長を生涯にわたって支える質の高い教育環境を実現します。

【一部新規】

おがの保育所運営関連事業 こども園運営関連事業	20,683万円	担当：こども課
----------------------------	----------	---------

0歳（8か月）から2歳児の保育を行う「おがの保育所」及び3歳児から5歳児の保育・教育を行う幼保連携型認定こども園「おがのこども園」の管理運営を行う費用です。令和8年度も引き続き英語による絵本の読み聞かせなど楽しみながら英語に触れあえる「Englishプロジェクト」を実施するとともに、劣化している保育所屋根の修繕工事を行います。



【継続】

子ども議会開催事業	5万円	担当：学校教育課
-----------	-----	----------

中学3年生を対象に子ども議会を開催します。町議会の疑似体験を通じて、町民生活と行政との関わりや町に直面する様々な課題について考える機会を作るとともに、小鹿野町民としての自覚と郷土を愛する心を育成することにより、主権者教育の推進を図ります。



役場議場での子ども議会の様子

【継続】

中学生国際交流事業費	312万円	担当：学校教育課
------------	-------	----------

小鹿野町の中学生等がオーストラリアの学校との国際交流に要する費用です。令和8年度は、町にオーストラリアの生徒を受け入れ、中学生や高校生との交流を通じて国際理解を深めるとともに、滞在中には鉄砲祭り、小鹿野歌舞伎等も見学し、相互文化交流を推進します。



【新規】

地域クラブ活動推進事業	229万円	担当：学校教育課
-------------	-------	----------

中学校部活動の地域展開を推進するための費用です。部活動指導員の配置や地域クラブ活動推進協議会を運営、実証事業の実施により、地域クラブ活動の体制整備を図ります。



【一部新規】

学校教育支援事業費	7,808万円	担当：学校教育課
-----------	---------	----------

学習指導員や生活指導補助員、ICT支援員等を配置し、個々の児童・生徒の実態に応じたきめ細やかな教育の推進を行います。また、学校教育指導員や教頭マネジメント支援員を配置することで、学校経営の支援や教員のサポート体制を充実させ、働き方改革の促進や児童・生徒と向き合う時間の拡充を図ります。



【一部新規】

修学旅行運営費	322万円	担当：学校教育課
---------	-------	----------

小・中学校で実施する修学旅行の支援に要する費用です。小学校に対しては、バス代や乗務員の宿泊代の費用を補助しています。中学校に対しては、各世帯の負担軽減を行うため、補助金を交付します。



【一部新規】

スクールバス運行費	7,643万円	担当：学校教育課
-----------	---------	----------

児童生徒の通学の安全性確保及び利便性の向上を目的に、小学校及び中学校のスクールバスの運行に要する費用及び車両管理費用です。



小鹿野小学校スクールバス

## 生涯学習・芸術・文化活動の充実



町民だれもがいつでも・どこでも・なんでも気軽に学びたいものが学べるよう、ライフステージに合わせた様々な学習の場や機会を提供します。また、町民劇場や文化講演会など従来から行われているイベントの継続や充実を図るとともに、町民のニーズに合った新たな企画の創出に努め、文化財などを町民や来訪者に展示公開し、町の歴史・文化・自然について学習できる機会を創出します。

### 【一部新規】

文化センター施設整備費	610万円	担当：生涯学習課（中央公民館）
-------------	-------	-----------------

文化センターの施設整備に要する費用です。令和8年度は地下1階及び2階トイレを洋式化する改修工事と大会議室に防災遮光カーテンを設置することにより利用者の利便性向上を図ります。



文化センター大会議室

### 【一部新規】

歌舞伎のまちづくり事業費	484万円	担当：生涯学習課
--------------	-------	----------

歌舞伎を通じたまちづくりを推進する事業費です。令和8年度は、埼玉県芸術文化祭として第54回歌舞伎・郷土芸能祭の開催費や石川県小松市で開催される日本こども歌舞伎まつりに出演する小鹿野子ども歌舞伎に対して補助金を交付します。



歌舞伎・郷土芸能祭の風景

### 【一部新規】

指定文化財管理費・文化財事務所費	16,636万円	担当：生涯学習課
------------------	----------	----------

町内の指定文化財【国3件、県26件、町119件、合計148件】の維持管理に要する費用です。令和8年度では、ようばけ対岸の見学路設計業務を行うとともに小鹿野町文化財保存活用地域計画作成協議会を組織し、町の文化財の今後の取り扱いについて計画を策定します。



奈倉地区のようばけ

### 【継続】

町民劇場開催費	176万円	担当：生涯学習課（中央公民館）
---------	-------	-----------------

第34回町民劇場の開催に要する費用です。令和8年度は落語家の桂宮治氏や演芸家の江戸家猫八氏を招いて、本格的な落語や伝統芸能の魅力に触れる機会を提供し、町民の文化の振興と世代間交流を図ります。



※令和元年度開催時のポスター

## スポーツ・レクリエーションの充実



町民が、身近な場所で気軽に健康・体力の維持増進に取り組むことができるよう、スポーツ教室やスポーツ大会、各種イベントを開催します。

また、「クライミングのまち」として町内外に認知されるよう、ボルダリングやクライミングスポーツの振興を図ります。

### 【一部新規】

全国健康福祉祭埼玉大会開催事業費	1,116万円	担当：福祉課
------------------	---------	--------

令和8年度に埼玉県内各地を会場とした「第38回全国健康福祉祭埼玉大会」が開催されます。小鹿野町ではふれあいスポーツ交流大会としてサイクリング競技を令和8年11月8日（日）に実施します。



### 【継続】

スポーツ振興費	460万円	担当：生涯学習課
---------	-------	----------

町民の健康づくりと生涯スポーツの推進を図るため、スポーツ少年団やスポーツ協会に助成を行い育成に努めます。また、各地区が実施する運動会に対しても補助金を交付することで、スポーツを通じての健康づくりを推進します。



スポーツ少年団を対象とした講演

### 【継続】

神怡館施設管理費・鳳鳴館施設管理費	2,013万円	担当：商工観光課
-------------------	---------	----------

クライミングパーク神怡館及び鳳鳴館の施設運営を行う費用です。「クライミングによるまちおこし事業」の拠点施設として、ボルダリングやロープクライミングなどのクライミングスポーツの振興を図ります。



第2回全国中学生ボルダリング競技大会

### 【一部新規】

総合運動公園維持管理費	5,000万円	担当：生涯学習課
-------------	---------	----------

総合運動公園の維持管理に要する費用です。令和8年度では、老朽化しているテニスコートのフェンスを改修するとともにLED照明導入工事を実施します。



小鹿野町総合運動公園  
テニスコート

ロードレース大会開催費	220万円	担当：生涯学習課
-------------	-------	----------

町民をはじめとした大会参加者の健康及び体力の維持増進を図ることを目的に、小鹿野ロードレース大会実行委員会に対して、補助金を交付して支援します。



小鹿野ロードレース大会の風景

### 【一部新規】

町営運動場維持管理費	767万円	担当：生涯学習課
------------	-------	----------

町内にある運動場の維持管理に要する費用です。令和8年度では、飯田運動場の老木伐採事業及び三田川運動場のフェンス修繕工事を行い利便性の向上を図ります。



三田川運動場フェンス

## 人権の尊重と男女共同参画社会の実現



町民の人権意識の向上や人権教育を推進し、差別意識や偏見などによる人権侵害の抑制を図ります。また、広報誌等により、男女共同参画社会に関する意識啓発や情報提供を行います。

### 【継続】

人権施策推進事業費・人権教育推進事業費	50万円	担当：総務課・生涯学習課
---------------------	------	--------------

人権標語や作文集の発行などにより、人権教育の推進を図るほか、人権教育推進協議会に対して補助金を交付して、年齢・性別・国籍など様々な人権問題の解消を図り、一人ひとりの人権を尊重し、温かい共生社会の実現を目指します。



人権教育研修会

## 県立小鹿野高等学校との協働



小鹿野高校で教育を受けられる環境が、“おがの”の将来に重要な役割を果たしている事を認識し、特色・魅力ある高校づくりを支援します。

### 【一部新規】

小鹿野高校支援事業	20万円	担当：総合政策課
-----------	------	----------

小鹿野高校の魅力向上の一環として、高校の地域探求活動などに対して生徒が町と協働して探求活動に取り組みやすい環境となるよう生徒の移動手段等に対し支援します。



小鹿野高等学校

### 【継続】

小鹿野町山村留学支援事業費	386万円	担当：総務課
---------------	-------	--------

県が実施している山村留学制度を支援するため、山村留学生を支援しているNPO法人への補助金の交付や山村留学生への給食の提供などの支援を行っています。

## 4 すべての世代に配慮された社会保障の充実

### 地域包括ケアシステム（ケアタウン）の深化・推進



地域のつながりの強化や地域活動への町民の参加が不可欠であることから、町民が共に助け合い・支えあう地域福祉社会づくりのため、地域で福祉を支える意識の高揚を図り、豊かなコミュニティづくりを促進します。また、健康増進や生きがいづくり、生活習慣病等の予防や健康増進対策等、町民と一体となって取り組み、誰もが健康で安心して暮らすことができる環境づくりを目指します。

### 【継続】

集落支援総合対策事業費	1,380万円	担当：総合政策課・福祉課・健康づくり課
-------------	---------	---------------------

ひきこもり者への支援や荒廃農地解消に向けた取り組み及び倉尾地区を対象にした集落活性化事業等に従事する集落支援員を配置しています。また、行政や関係団体などと連携し、地域のアドバイザーやコーディネーターの役割を担う集落支援員を配置することで、地域づくりを主体的に担うコミュニティ組織の基盤強化と地域の特性を生かした住み続けられる地域づくりの推進を図ります。



地域活性化に従事する支援員の活動風景

【継続】

訪問介護事業所支援事業	115万円	担当：健康づくり課
-------------	-------	-----------

訪問介護サービスを提供している事業者に対して、訪問車両の燃料費など事業所運営に要する費用に対して補助金を交付することで運営を支援します。



安心して子どもを産み育てられるまち



妊娠期を健やかに過ごし、安心して出産できるよう、妊産婦の健康に関する知識の習得及び各種制度や、サービス支援について周知・啓発を図るとともに、妊娠・出産・子育て期までの切れ目のない支援の強化を図ります。また、不妊治療や妊婦健康診査、産婦健康診査、新生児聴覚検査の費用助成により、妊娠に伴う経済的支援を引き続き行っていきます。

【新規】

こどもまんなかプロジェクト	20万円	担当：こども課
---------------	------	---------

「こどもまんなか応援サポーター宣言」をすると共に、こどもたちが健やかで幸せに成長できるように地域づくりを行います。取組を行ってもらえる団体、企業等に働きかけ「こどもまんなか応援サポーター」の輪を広げ、地域全体でこどもの健やかな成長や子育てしやすい環境づくりをPRし推進します。



【継続】

保育料無償化及び給食費無償化事業	86万円	担当：こども課
------------------	------	---------

子育て世代の支援として保育料を無料にするほか、おがの保育所とおがのこども園の給食費についても無料にし、完全無償化とすることで、子育て支援を強化します。また、ここの保育園に通う子には、保育料無償化に対応するため補助金を交付しています。



給食を楽しむ園児の様子

【継続】

母子保健費	857万円	担当：こども課
-------	-------	---------

保健師や助産師を中心に、妊娠期から切れ目のないワンストップ子育て包括支援を実施します。不妊や不育症の検査費・治療費への助成や乳幼児健診をはじめ法定健診ではない5歳児への健診も実施します。また、母子手帳アプリの活用や子育てガイドの作成により、デジタル、紙媒体の双方で情報発信をすることで、より一層のPRを推進するとともに、子育て世代の定住促進を図ります。



【継続】

妊婦のための支援給付事業費	250万円	担当：こども課
---------------	-------	---------

妊娠の届出を行った妊婦と出産が近い妊婦に対し、妊娠期から切れ目のない支援のため給付金を支給します。妊娠中から出産・子育て期まで安心して過ごせるよう、面談等を通じて必要な支援につなぐ相談支援とともに、経済支援を一体的に実施しています。



ほっとママステーション

【継続】

子育て支援金給付事業費	345万円	担当：こども課
-------------	-------	---------

子育て家庭の経済的負担軽減を図るため、出生児一人につき子育て支援金として10万円を給付します。



【継続】

民間放課後児童対策事業費	6,187万円	担当：こども課
--------------	---------	---------

民間の学童保育室3箇所の運営委託を行う費用となり、子どもの遊びや生活の支援を通して、健全な育成を図ることで、子育て家庭を支援します。



【継続】

通学費助成事業費	516万円	担当：こども課
----------	-------	---------

町内から町外の高校に通学する生徒や、町外から小鹿野高校へ通学する生徒に対して、通学費の一部に補助金を交付することにより、子育て世帯を経済的に支援します。また、町内から町外の中学校へ通学する生徒についても補助の対象として支援しています。



【継続】

プレーパーク事業費	150万円	担当：こども課
-----------	-------	---------

子どもの遊び場を提供するプレーパーク事業は、みどりの村を会場として、子どもたちの自主性や冒険心、想像力を育むよう、時期毎にテーマを決め開催しています。お子様連れの来園者の交流の場には、「みどりの交流館」などを活用しています。



プレーパークの様子（みどりの村）

高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らせるまち



高齢者人口の増加に伴い、社会福祉サービスの需要の増加が見込まれます。安心して福祉サービスが提供されるよう、福祉サービス人材の育成と確保の取組を強化します。また、シルバー人材センター等、高齢者の就労の場の確保に向けた支援に努めます。

【継続】

シルバー人材センター運営費補助金	800万円	担当：福祉課
------------------	-------	--------

シルバー人材センターは、高齢者の就労支援・社会参加を促し地域の発展に寄与することを目的とした団体です。町は、シルバー人材センターに補助金を交付して運営を支援します。



【一部新規】

秩父荘管理費	2,610万円	担当：福祉課・健康づくり課
--------	---------	---------------

養護老人ホーム秩父荘の施設整備に要する費用です。令和8年度では、引き続き、浴室及び脱衣室の改修事業を進めるほか、秩父荘のトイレの改修事業を行い入居者及び職員の利便性向上を図ります。



養護老人ホーム秩父荘

【継続】

いきいき100歳応援事業	397万円	担当：福祉課
--------------	-------	--------

85歳以上の方を対象に、長生きを応援するため、3千円分の商品券を支給し、健康長寿を推進します。100歳の誕生日を迎えた方に対しては、賀詞及び5万円を支給します。



【継続】

七五歳を祝う集い開催費	37万円	担当：福祉課
-------------	------	--------

高齢者への敬老の意を表する事業として、新たに75歳になられる方をお祝いする七五歳を祝う集いを開催します。様々な催し物を行い来場した方々が楽しめる会を実施します。

地域が理解し、支え合うまち



障害者が地域で自立し、生きがいのある地域生活を送るために、一人ひとりのニーズに対応したサービスを展開するとともに、住民レベルでの日常的な交流が行えるよう、積極的な支援を図ります。また、重層的な相談支援体制の充実を図るとともに、アウトリーチによる課題の早期発見・支援を推進します。

【継続】

障害者総合支援事業費・障害者地域生活支援事業費 ・障害者等生活支援事業費	48,378万円	担当：福祉課
---	----------	--------

障害のある方の医療費や福祉サービス費、福祉用具購入費などを給付して、自立した日常生活又は社会生活を支援します。

また、1市4町で運営する基幹相談支援センター・一般相談支援事業所などを設置し障害者の支援を実施しています。



【継続】

重度心身障害者医療費	3,658万円	担当：福祉課
------------	---------	--------

重度の障害がある方に対し、医療費を助成することで、障害者本人やその家族の経済的負担を軽減するとともに、障害者の福祉の増進を図ります。

生涯健康で安心して暮らせるまち



疾病予防や早期発見のため、特定健康診査、人間ドック、がん検診の受診率向上と保健指導による生活習慣病重症化予防の推進を図ります。また、健康づくりに関する知識を高め実践できるよう、住民の身近な場で健康教室を開催して、住民全体の健康意識の底上げを目指すほか、こころの悩みなどの相談体制の充実に努めます。

【継続】

健康指導費	407万円	担当：健康づくり課
-------	-------	-----------

地域・個別の健康指導等を推進し、自殺対策や心の健康づくり、精神障害者支援を実施します。その他に熱中症対策（クールオアシス）や小学校のフッ素洗口・口腔指導に加え、令和8年度では、高齢者の食生活実態調査を行い、今後の保健事業に活かしていきます。



【一部新規】

小児予防接種費	1,173万円	担当：健康づくり課
---------	---------	-----------

町独自事業として、中学校3年生にインフルエンザワクチン予防接種の助成を行うほか、子宮頸がん予防接種（HPVワクチン）を中学1年生から高校1年生の希望する男子に対しても助成を行います。令和8年度からは、妊婦の方を対象にRSウイルスワクチンが定期接種で開始し、更なる感染予防等を推進します。



【一部新規】

町立病院支援事業	31,226万円	担当：健康づくり課
----------	----------	-----------

国保町立小鹿野中央病院は、地域の中核病院であるとともに、地域包括ケアの中心となる施設です。地元医師会の支援等により、安定した診療体制を確保し、地域に親しまれ信頼される病院を目指します。



国保町立小鹿野中央病院

【一部新規】

検診費	744万円	担当：健康づくり課
-----	-------	-----------

生活習慣病予防健診や各種がん検診等の実施に要する費用です。健（検）診を推進することで生活習慣病やがんの早期発見・早期治療に繋げていきます。また、令和8年度からがん患者のアピランス支援事業を実施することで、がん患者の生活の質の向上を図ります。

## 5 快適で安心して暮らせる環境の整備

### 適正な土地利用に基づいたコンパクトなまちづくりと公共ストックの有効活用



社会経済情勢の変化に応じて立地適正化計画の策定を検討するとともに、生活サービス機能と居住を集約・誘導し、まちづくりと連携した公共交通ネットワークの充実を図り、安全で快適な都市環境の形成に努めます。また、円滑な土地利用の推進を図るため、地籍調査を継続して実施します。

【継続】

都市計画推進費	695万円	担当：まちづくり推進課
---------	-------	-------------

都市計画を推進するための費用です。令和8年度は、引き続き人口減少社会に対応したコンパクトシティを実現するため、持続可能な都市構造への再構築を目指し、埼玉県内一律で実施する都市計画基礎調査業務を小鹿野町でも実施します。



【一部新規】

地籍調査事業費	10,906万円	担当：建設課
---------	----------	--------

円滑な土地利用の推進を図るため、国土調査法に基づく地籍調査に要する費用です。令和8年度は伊豆沢地区を引き続き航測法により実施し、新たに奈倉地区より地上法による地籍調査を実施します。



## 生活を支える交通環境の充実



ライフラインの充実は、町民生活の利便性の向上と産業・経済活動に大きな影響をもたらすことから、道路整備促進を図ります。また、町営バスの民間委託や民営化についても検討し、サービスの向上や運行維持を確保しつつ経営や運行の最適化を図ります。

### 【一部新規】

乗合タクシー運行事業	2,035万円	担当：総合政策課
------------	---------	----------

乗合タクシーの運行を行う事業者に対して補助金を交付するとともに、令和8年度では、公共交通空白地域を有する倉尾地区において自家用有償運送乗合タクシー事業を開始し、町民の生活交通手段の確保を図ります。



乗合タクシー

### 【継続】

過疎バス対策費・町営バス運行費	8,407万円	担当：総合政策課
-----------------	---------	----------

民間事業者が運行する志賀坂線及び倉尾線の運行や両神地区から西武秩父駅の区間などで町営バスを運行します。また、77歳以上の方はこれらの路線について優待券を取得することにより無料でご利用いただけます。（優待券は、総合政策課窓口で受付を行っています）



小鹿野町営バス

### 【継続】

道路メンテナンス事業費	2,000万円	担当：建設課
-------------	---------	--------

国庫補助金を活用して道路整備事業を実施します。令和7年度に引き続き、町道に架かる橋梁（43橋）の定期点検業務を実施します。



天狗岩橋（日尾地内）

### 【一部新規】

町単独道路整備事業費 社会資本整備総合交付金事業費	16,270万円	担当：建設課
------------------------------	----------	--------

町道の舗装や改良事業に要する費用です。令和8年度は、町道両神1号線舗装工事や町道130号線側溝整備工事など、6路線についての舗装及び改良工事を実施します。また、坂戸残土捨場内整備工事も行います。

#### ○町道91号線道路改良工事（2工区）

小鹿野小学校西側を通る町道91号線は、学校周辺道路の安全対策や、小鹿野町役場へのアクセス強化、狭あい道路の解消などのため、道路拡幅及び歩道整備を進めており、令和7年度に引き続き、道路工事を行います。



#### ○町道117号線道路改良工事（3工区）

小鹿野腰ノ根地区を通る町道117号線は、道幅が狭く歩行者と車両がすれ違う際に危険であることから、拡幅工事を進めており、令和7年度に引き続き、3工区の改良工事を行います。



○町道両神1号線舗装工事

両神薄大塩野地区を通る町道両神1号線は、経年劣化により舗装が痛んできていることから、舗装打替工事を行います。



町道18号線測量設計用地調査業務

下小鹿野泉田地区を通る町道18号線は、国道299号と県道下小鹿野吉田線を結ぶ幹線道路ですが、道幅が狭く車両がすれ違う際などに危険であることから、拡幅工事のための測量設計用地調査業務を行います。



○町道130号線側溝整備工事

小鹿野腰の根地区を通る町道130号線は、大雨等による道路冠水が発生しており、その対策とした側溝改修工事を進めるため、令和7年度に引き続き、側溝改修工事を行います。



○町道31号線側溝整備工事

小鹿野信濃石地区を通る町道31号線は、道路側溝が老朽化していることから、側溝改修工事を行います。



○坂戸残土捨場場内整備工事

坂戸公共残土受入場の適正な管理を実施するため、進入路の舗装工事を行います。



## 生活環境の充実



町民の地球環境や自然環境に対する意識の向上を図り、持続可能な社会を実現するための活動を推進するほか、公園・緑地の適正な配置と計画的な整備・改修を図ります。また、町内の公衆トイレの適正配置や老朽化していくトイレの改修など計画的な実施に努めます。

### 【一部新規】

公衆便所維持管理費	1,824万円	担当：住民生活課
-----------	---------	----------

町内にある公衆便所35箇所の維持管理費です。令和8年度は、地域要望のあった飯田岩殿沢地内に公衆トイレ新設工事を行うほか、公衆便所維持管理等整備計画により、両神薄地内の公衆トイレを解体撤去します。



大胡桃公衆便所（解体予定）

### 【継続】

生活環境調査分析費	191万円	担当：住民生活課
-----------	-------	----------

赤平川の環境基準は、河川の中で最も良い水質のAA類型となっているため、水質基準においても厳しい基準が設定されています。事業所排水や家庭からの生活排水など河川への影響があるかどうか、赤平川、長留川、薄川、小森川、吉田川等の水質調査を継続して実施しています。また、ゴルフ場下流において農薬等の水質調査も継続して実施しています。



赤平川

## 安心安全対策



地域の消防・防災を担う各種団体との連携をさらに進めるとともに、地域内での継続的な活動のため、人材育成及び消防団組織の多様化を支援するなど、町民が安心して暮らせる環境を整備します。また、治山事業や治水事業を推進し、森林の保全や地すべり、急傾斜地の崩落防止等に努めます。

### 【一部新規】

交通安全施設設置事業費	1,280万円	担当：建設課
-------------	---------	--------

道路交通の安全を図るため、道路反射鏡や防護柵を設置するとともに道路照明灯のLED化を計画的に進めていきます。また令和8年度は、埼玉県サイクルツーリズム推進モデルルートとして、町内にサイクルルートの路面標示等の整備を行います。



### 【継続】

急傾斜地崩壊対策事業費	521万円	担当：建設課
-------------	-------	--------

県が事業主体となり実施する急傾斜地崩壊対策事業に対して町から負担金を支出します。令和8年度では、引き続き、大塩野地区、薬師堂地区及び日尾和田地区の対策工事を行います。



大塩野地区

### 【一部新規】

防犯のまちづくり推進事業費	142万円	担当：住民生活課
---------------	-------	----------

犯罪の多様化により防犯カメラの需要が増えています。安心・安全なまちづくりを推進するため、道路や通学路などに防犯カメラを設置し犯罪の抑止に努めます。令和8年度も引き続き、2基を設置する予定です。



【一部新規】

消防施設維持管理費	2,210万円
-----------	---------

担当：総務課

消防団詰所や防火水槽などの維持管理に要する費用です。消防団第1支団の再編・統合に伴い、第1支団第3分団詰所が新たに建設されることから、旧第1支団第7分団詰所等の解体に伴う町負担金を計上しています。また、消火栓新設6箇分の負担金も計上しています。



【新規】

福祉施設照明LED化事業	69万円
--------------	------

担当：健康づくり課

福祉施設（長寿ハウス・いきいき館・けんこう交流館・精神障害者共同作業所・高齢者生活福祉センターの一部（1階））の施設照明をLED化することで、電気料金の削減や利用者の快適性・安全性の向上を図ります。



般若の丘いきいき館

【一部新規】

児童遊園地維持管理費	6,804万円
------------	---------

担当：こども課

児童遊園地の清掃や遊具等の維持管理を実施します。令和8年度では、下小鹿野運動場サブグラウンド側に町内で初めてとなる大型複合コンビネーション遊具を設置するとともに健康器具等も併せて設置することで、こどもたちの遊び場及び多世代の交流の場を創出します。



【一部新規】

両神振興会館維持管理費	737万円
-------------	-------

担当：住民生活課

両神振興会館及び敷地内施設・設備等の維持管理に要する費用です。令和8年度は、地域住民や観光客の利用もある両神振興会館前の公衆トイレを洋式化する工事を実施し、利便性の向上を図ります。



両神振興会館前公衆トイレ

地域におけるデジタル化の推進



デジタル技術を活用し、便利で使いやすい行政サービスの提供と、地域社会のデジタル化等により、町民がデジタル社会の恩恵を受けられるまちづくりを推進します。また、デジタル技術を最大限活用し、行政手続きのオンライン化や公衆無線LAN環境の充実など、住民の利便性向上に直結する取組を推進します。

【一部新規】

住民基本台帳関係事務費	1,031万円
-------------	---------

担当：住民生活課

マイナンバーカードの発行・更新や住民票の交付など、窓口の運営に係る事業です。マイナンバーカードを利用した「書かない窓口」を推進するとともに、コンビニ交付（住民票の写し、印鑑証明書、町民税・県民税所得・課税証明書）を利用すると手数料が窓口の半額である100円になるなど、住民の利便性の向上を図ります。



【継続】

地域情報化支援事業	18万円	担当：行政デジタル改革課
-----------	------	--------------

社会全体のDX（デジタル・トランスフォーメーション）に向け、地域における情報活用を推進する団体の支援を行います。情報活用の推進により、さらに便利な生活や活発な事業活動の実現を通じ、地域活性化を図ります。



【継続】

DX推進事業	497万円	担当：行政デジタル改革課
--------	-------	--------------

DX推進計画に基づき、デジタル技術を活用したコンビニ交付等の住民向けサービスや電子申請サービスなどに取り組みます。また、LINE機能を活用し町の情報発信の充実化を図ります。



【継続】

地上デジタルテレビ対策事業費	227万円	担当：行政デジタル改革課
----------------	-------	--------------

地上デジタルテレビ放送の難視聴地域の共聴組合が負担している辺地共聴施設の維持管理に要する経費の一部に対して、地域間の情報格差是正を図るため補助金を交付して支援します。



## 6 その他の取組

【新規】

埼玉県議会議員選挙執行費	176万円	担当：総務課
--------------	-------	--------

埼玉県議会議員一般選挙の執行に要する費用です。任期満了に伴い、令和9年4月に行われる予定です。



【一部新規】

固定資産現況調査委託費	1,580万円	担当：税務課
-------------	---------	--------

固定資産税の適正な課税を図るため、標準宅地の地価下落による修正を含む鑑定評価並びに固定資産評価に必要な資料及び各種データ作成等に要する費用です。令和8年度は、例年実施している業務に加え、令和9年度固定資産の評価替えに際して、3年に1回実施している航空写真撮影業務を実施します。

【新規】

物価高騰対応重点支援事業	1,550万円	担当：住民生活課・農林振興課・商工観光課・学校教育課
--------------	---------	----------------------------

令和7年度に引き続き、国の物価高騰対応重点支援交付金を活用した事業を行います。家庭用・集会所用の防犯カメラ設置に対する補助事業を行うほか、農業経営者、水道多量使用事業者への支援、また、熊対策として熊除けスプレー等を整備するほか、令和9年度入学の小中学生入学準備品補助事業や小学校防犯カメラ設置事業を実施します。



おがニャッピーくらし  
応援商品券2026



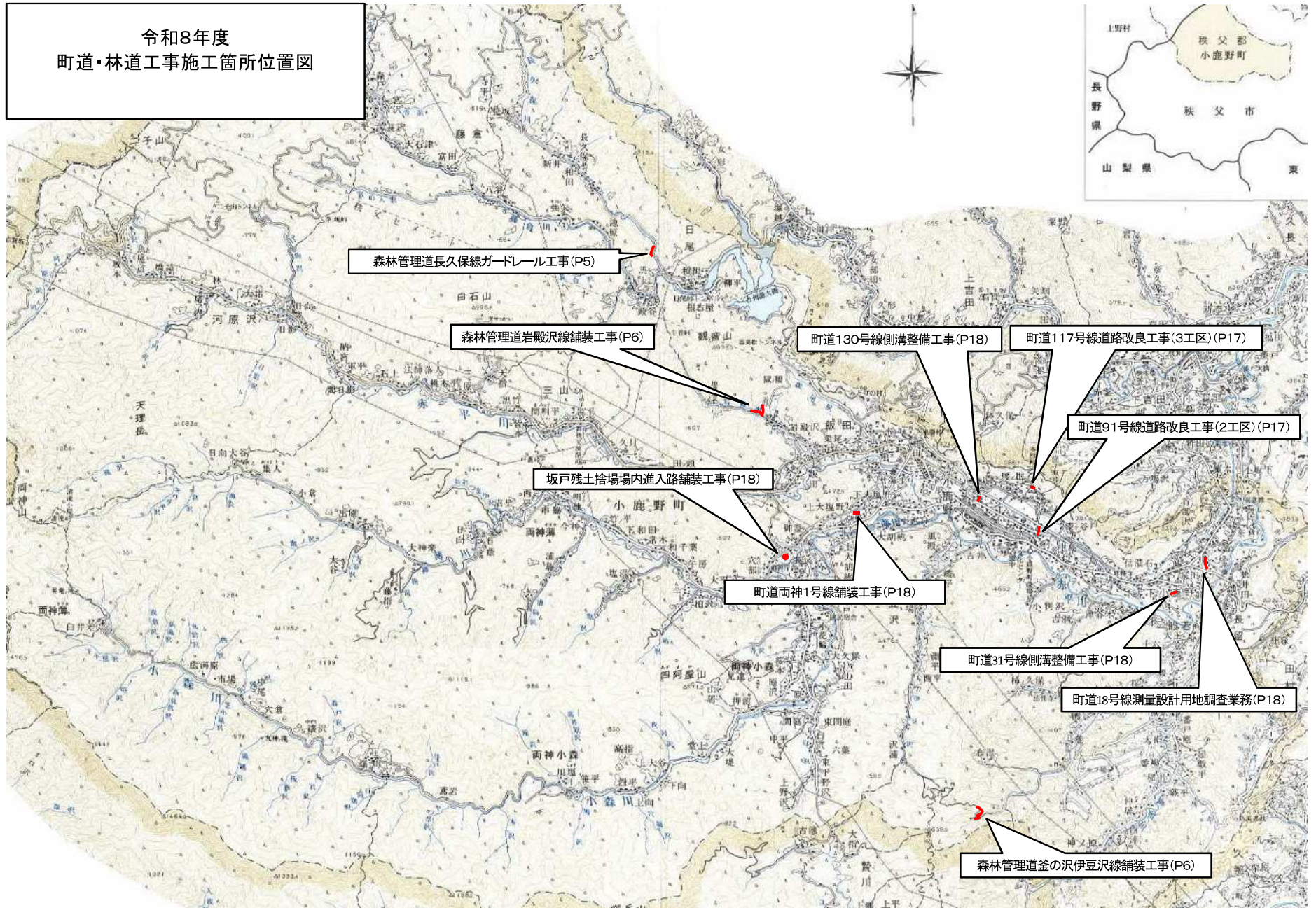
熊スプレー

## 7 秩父広域市町村圏組合への負担金等

秩父広域市町村圏組合は、秩父地域の1市4町における11事業を共同処理しており、各事業の負担割合等に応じて、各市町から負担をしています。

種別	担当課	内容	科目	金額 (万円)
一般管理費	総合政策課	議会・総務業務についての負担金です。	負担金	2,385
介護認定審査会費	福祉課	介護認定審査会についての負担金です。(介護保険特別会計)	負担金	780
自立支援審査会費	福祉課	自立支援審査会についての負担金です。	負担金	186
結核予防費	健康づくり課	結核予防にかかるエックス線検査についての負担金です。	負担金	286
循環器検診費	学校教育課	児童生徒の循環器検診についての負担金です。	負担金	59
救急医療施設費	健康づくり課	救急医療施設についての負担金です。	負担金	689
斎場費	住民生活課	秩父斎場の火葬業務についての負担金です。	負担金	1,943
清掃費(ごみ)	住民生活課	秩父クリーンセンターと秩父環境衛生センターのごみ処理業務についての負担金です。	負担金	8,571
清掃費(し尿)	住民生活課	小鹿野し尿処理センターのし尿及び浄化槽汚泥の処理業務についての負担金です。	負担金	12,718
消防費	総務課	常備消防の業務についての負担金です。	負担金	29,952
水道事業	総務課	消火栓の設置や維持管理についての負担金です。	負担金	1,108
	住民生活課	水道事業についての負担金及び出資金です。 水道料金が統一されたことに伴う激変緩和措置を実施するほか、水道局において実施する広域化や運営基盤強化の国庫補助事業に対して、繰出基準に基づく出資を行います。	負担金	4,060
			出資金	7,253
合 計				69,990

令和8年度  
町道・林道工事施工箇所位置図



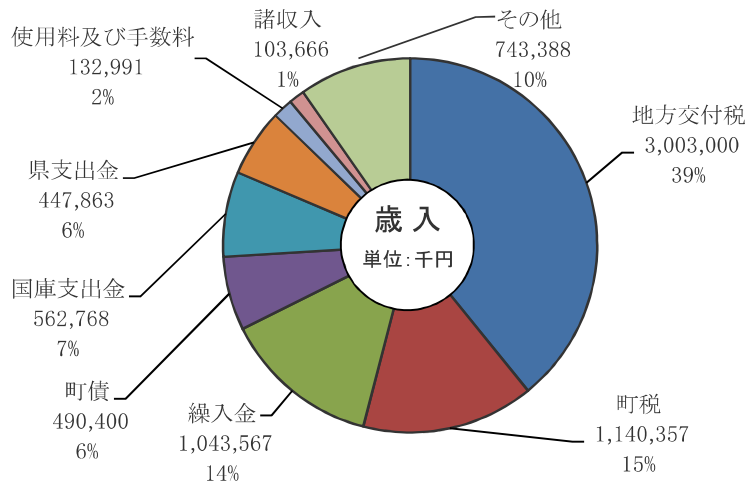
# 令和8年度小鹿野町予算の概要

## 全会計予算規模

会計名	予算額	前年度対比
一般会計	76億6,800万円	△9.9%
国民健康保険特別会計	14億755万4千円	0.1%
後期高齢者医療特別会計	3億9,951万9千円	14.6%
介護保険特別会計	16億4,580万3千円	1.9%
浄化槽設置管理事業会計	1億9,187万2千円	△15.8%
病院事業会計	16億1,927万7千円	△1.7%
国民宿舎事業会計	5,571万8千円	△5.2%
合計	129億8,839万3千円	△6.0%

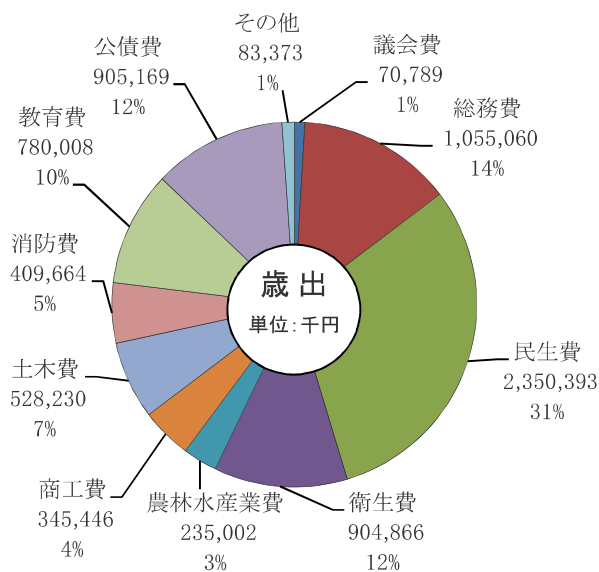
## 一般会計歳入歳出予算構成比

### 歳入

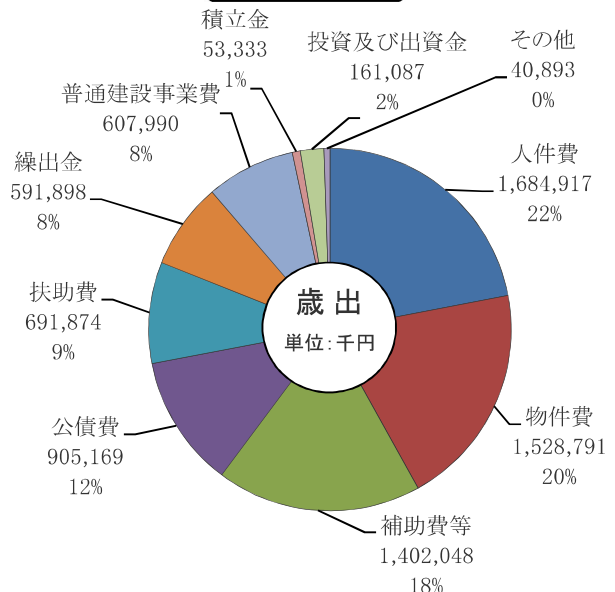


### 歳出

#### 目的別



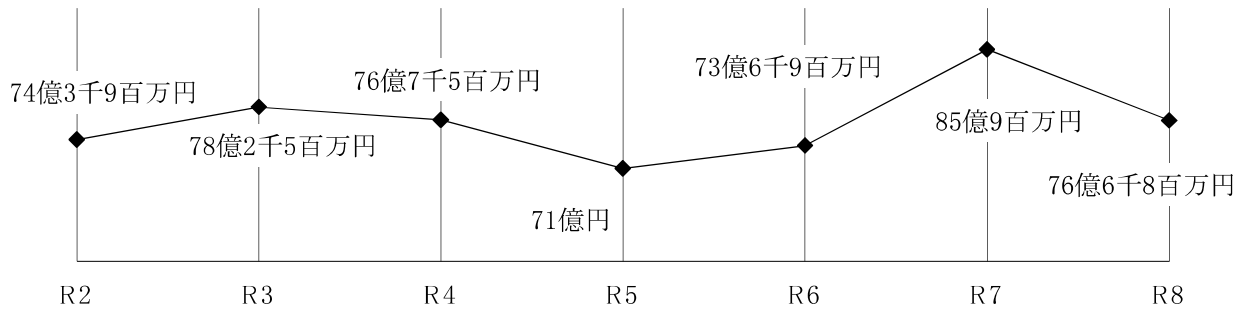
#### 性質別



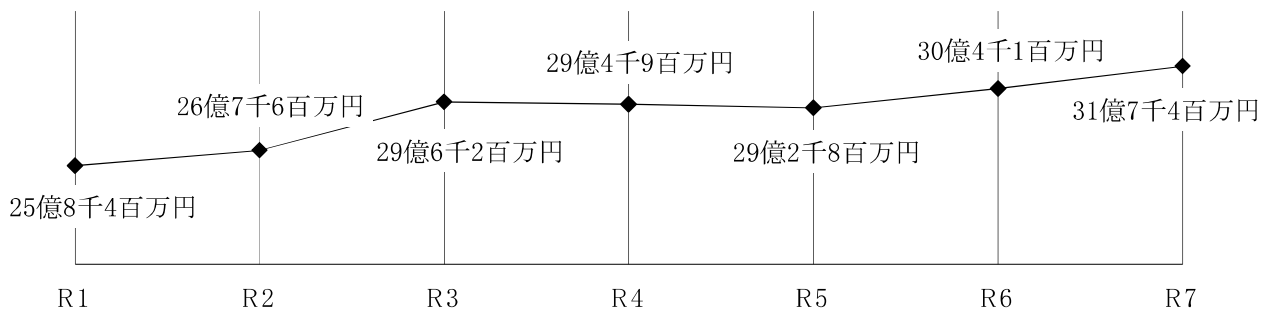
※構成比はそれぞれ四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

# 資料編

## 1 一般会計当初予算の推移

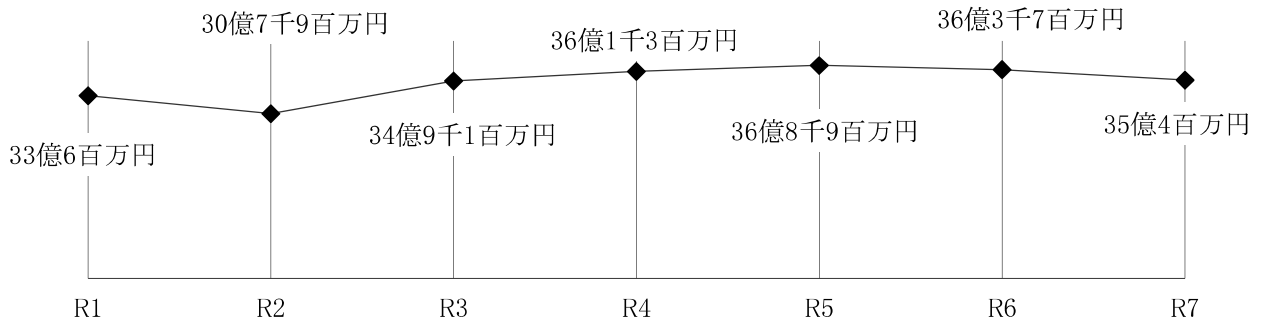


## 2 普通交付税の推移



※R 7は決算見込みです

## 3 基金（貯金）残高の推移

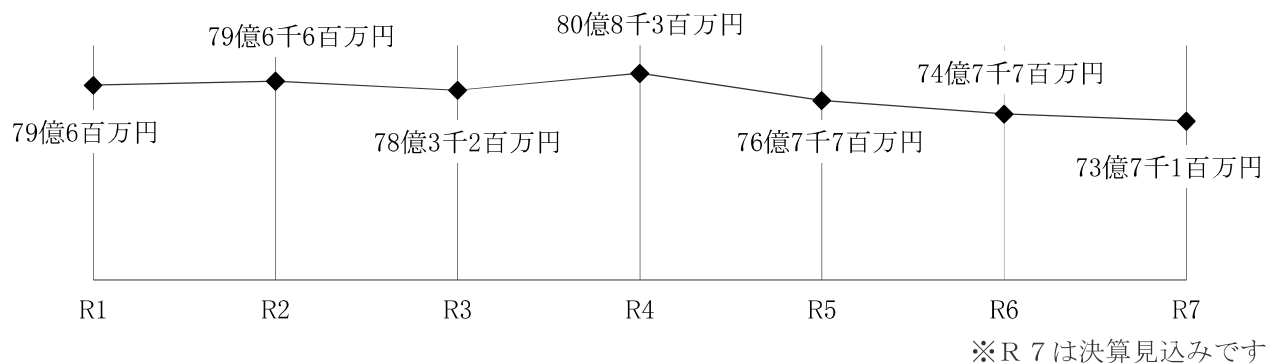


※R 7は決算見込みです

令和7年度末の基金残高の内訳

基金	残高	基金の使い道
財政調整基金	13億6百万円	歳入が不足する場合の財源
減債基金	6億9千万円	地方債の償還の財源
地域振興基金	7億6千4百万円	新町建設計画に基づき、地域振興を図るための事業の財源
土地取得基金	8千6百万円	公共用地取得のための財源
その他	6億9千2百万円	社会福祉施設整備基金、ふるさと応援基金、過疎地域持続的発展特別事業基金 等
合計	35億4百万円	

## 4 地方債（借金）残高の推移



令和7年度末の地方債残高の内訳

地方債の種類	残高	元利償還金に対する地方交付税による措置率	地方債全体に対する割合	備考
臨時財政対策債	19億3千2百万円	100%	31.7%	地方債全体の約9割が国の交付税制度に基づき、元利償還金に対して高い措置率で町に地方交付税として交付されます。
辺地対策事業債	百万円	80%	0.1%	
減税補てん債	0.6百万円	75%	0.1%	
合併特例債	22億2千3百万円	70%	36.5%	
過疎対策事業債	9億5千2百万円	70%	11.3%	
緊急防災・減災事業債	5億8千6百万円	70%	4.5%	
出資債	11億2千3百万円	50%	10.2%	
その他	5億5千3百万円	-	5.6%	
合計	73億7千1百万円	-	100.0%	

## 5 財政指標

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	判断基準
財政力指数（3か年平均）	0.31	0.30	0.29	高い方が良い
経常収支比率（%）	87.7	86.9	90.4	低い方が良い
実質公債費比率（%）	8.4	8.2	8.5	低い方が良い
将来負担比率（%）	14.4	15.8	14.0	低い方が良い

※用語解説

財政力指数	標準的に係る経費に対する自主的な収入割合で、指数が高いほど財源に余裕があることとなります。いわゆる交付税不交付団体は、この数値が1.0を超えている団体です。
経常収支比率	財政構造の弾力性を判断する比率で、指数が低いほど弾力性があることとなります。経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、経常的に収入される一般財源（経常一般財源）などに占める割合です。
実質公債費比率	標準的な財政規模に占める元利償還金等（公営企業会計に対する繰出金のうち公債費に当たるものも含まれます。）の割合で、18%を超えると地方債の発行に許可となります。
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき債務（公営企業会計・一部事務組合等・地方公社・第三セクター等の分を含む）が標準財政規模の何倍あるかを示しています。

## 6 使途の明確化が必要な財源の充当

- 入湯税は、環境衛生施設・鉱泉源の保護管理施設・消防施設その他消防活動に必要な施設整備・観光の振興に要する費用に充てるために課税されているものです。  
令和8年度分の465万1千円は、「款6商工費・項1商工費・目3観光費」へ充当します。
- 消費税率改定に伴う地方消費税交付金の増加額1億5,600万円は、下記の「令和8年度当初予算地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費」へ充当します。

令和8年度当初予算地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる  
社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

【歳入】	地方消費税交付金（社会保障財源化分）	156,000 千円
【歳出】	社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	2,180,624 千円

（単位：千円）

事業区分	経費	財源内訳			一般財源		
		国県支出金	地方債	その他	社会保障財源分の地方消費税交付金	その他	
社会福祉	社会福祉事業 （社会福祉総務費）	155,149	47,701	0	70	29,300	78,078
	障害者福祉事業 （障害者福祉費）	527,480	363,851	0	703	26,000	136,926
	老人福祉事業 （老人福祉費）	652,651	53,742	25,100	80,439	13,000	480,370
	児童福祉事業 （児童福祉費）	633,596	204,118	158,100	45,326	63,200	162,852
	小計	1,968,876	669,412	183,200	126,538	131,500	858,226
社会保険	国民健康保険事業 （繰出金）	101,365	44,660	0	13	8,400	48,292
	小計	101,365	44,660	0	13	8,400	48,292
保健衛生	保健衛生事業 （保健衛生総務費）	41,306	10,701	0	25	6,000	24,580
	保健予防事業 （予防費）	69,077	1,279	0	6,960	10,100	50,738
	小計	110,383	11,980	0	6,985	16,100	75,318
合計	2,180,624	726,052	183,200	133,536	156,000	981,836	

## 7 小鹿野町役場・担当一覧

### 小鹿野町役場

【小鹿野町小鹿野89番地】

総務課 75-1221(代)	人事、給与、研修、厚生、選挙、管財、文書管理、法制執務、行政区、コミュニティ文化、人権、男女共同参画、危機管理の総合調整、消防防災など
秘書・広報課 75-1225	町長秘書、広聴、広報、統計、シティープロモーションなど
総合政策課 75-1238	予算編成、起債管理、工事や物品に関する契約及び検査、公共交通総合的施策の企画及び調整など
行政デジタル改革課 75-4197	行政改革、DX推進計画、情報公開など
税務課 75-4124	町税及び国民健康保険税の賦課・徴収、税務証明など
住民生活課 75-1418	戸籍、住民登録・証明、印鑑登録・証明、国民年金、国民健康保険介護保険の異動届の受理、環境保全、自然保護、防犯、交通安全など
こども課 75-4101	児童福祉、母子包括支援（母子保健含む）、保育所、学童保育 こども園、子育て支援センター
商工観光課 75-5060	観光、工業・鉱業振興、消費生活、商業振興など
まちづくり推進課 75-4196	町営住宅、移住定住促進、都市計画など
農林振興課 75-5061	農業・林業、農業委員会、農業者年金など
建設課 75-5062	登記、地籍調査、道路新設改良、建築営繕、農道、森林管理道など
会計課 75-4136	支出負担行為の確認、収入・支払いに関することなど
学校教育課 75-5063	教育委員会総務事務、学校教育事務、小中学校・幼児教育など
議会事務局 75-4199	議会事務、議会運営など

### 両神振興会館

【小鹿野町両神薄2906番地】

両神振興会館管理室（住民生活課） 79-1122	戸籍、住民票及び税務関係などの証明書発行業務
-----------------------------	------------------------

### 保健福祉センター

【小鹿野町小鹿野300番地】

福祉課 75-4421	民生委員、社会福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、国民健康保険（税を除く）後期高齢者医療制度、介護保険など
健康づくり課 75-0135	健康診査、予防接種、健康教育・相談（体とこころ・栄養・運動） 介護予防、成年後見センター、在宅介護など

### 町立病院

【小鹿野町小鹿野300番地】

町立病院 75-2332	総合診療科(内科・外科)、整形外科、婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、心療内科、リハビリテーション科
-----------------	--

### 衛生センター

【小鹿野町伊豆沢10番地】

衛生センター（住民生活課） 75-0352	浄化槽の設置・管理・保守点検・清掃、し尿・浄化槽汚泥等の収集運搬など
--------------------------	------------------------------------

### 小鹿野文化センター

【小鹿野町小鹿野167番地1】

生涯学習課 75-0063	生涯教育、青少年健全育成、文化財保護、スポーツ振興、体育施設管理など
中央公民館（生涯学習課） 75-0063	小鹿野文化センター(公民館分館を含む)の管理運営、公民館事業など

### 両神ふるさと総合会館

【小鹿野町両神薄2713番地1】

両神公民館（生涯学習課） 79-1311	両神ふるさと総合会館の管理運営、公民館事業など
町立図書館（生涯学習課） 79-0150	図書館の管理運営、資料の収集、図書の貸出しなど